

## 部 方 針 書

年度	部名	部長名
R7	こども未来部	濱田 修二

### 1 部の経営方針(部全体を俯瞰したマネジメントの目標)

No	項目(業務、組織、人材等に関するマネジメント目標)
1	「みんなで共創する『こどもまんなかのまち 宇部』～ すべてのこどもの幸せを守る ～」という宇部市こども計画の基本理念のもと、こども・若者や子育て家庭のニーズ把握に努め、関係機関等と連携・共創しながら妊娠期から子育て期、また、こどもの成長期など、ライフステージに応じた切れ目のない支援策を着実に推進する。
2	困難な状況に置かれたこどもたちが、日々健やかに成長し、社会的に自立していけるよう、関係機関等との連携を強化しながら、個々のこどもの成長に寄り添う支援体制の整備と人材の育成に取り組む。
3	公立保育園においては、安心・安全な保育を提供することでこどもたちの健やかな成長につなげるとともに、職員の意識やスキルの向上に取り組む。
人財育成・内部統制	係長職を中心に事業進捗を確認し、事務手順の見直しやチェック体制の強化など継続して検証と改善に取り組むことで、全ての事務の適正な執行につなげる。

## 課 方 針 書

年度	課名	課長名
R7	こども政策課	西中 和豊

### 1 課の使命

どのような責務を負っているか、存在理由

「子育てするなら宇部」と選んでいただけるまち、また、「こどもまんなかのまち 宇部」を目指し、全てのこどもが、生まれ育った環境に左右されることなく等しく健やかに成長し、夢や希望を持って将来を歩んでいけるよう、ひとり親家庭への就労や養育費確保への支援、こどもの居場所づくり、学習支援、不登校支援、こどもコーディネーターの配置による相談支援など、様々な困難な状況に置かれたこどもを支援する体制を整えるとともに、児童手当や子どもの医療費助成など経済的支援の充実も図り、安心してこどもを生き育てられる環境の整備を進める。

### 2 課の目標

	ありたい姿、達成したいこと(アウトカム)	関連計画	目標指標(単位)	最終目標値	R6実績(見込)	R7目標値	未来PJ
1	すべてのこども・若者が、自己肯定感や自己有用感を高め、安心して自分らしく生きていける。	個別計画(宇部市こども計画)	将来の夢や目標を持っているこどもの割合	小学6年生: 80.0%以上 中学3年生: 55.0%以上 (R11年度)	小学6年生: 61.4% 中学3年生: 36.9%	小学6年生: 65.1% 中学3年生: 40.5%	未来3
2	ひとり親家庭の生活が安定し、生活環境が向上することで、こどもが健やかに成長できる。	個別計画(宇部市こども計画)	高等職業訓練促進給付金を受けて、資格を取得し就業する割合	100% (R11年度)	100%	100%	—
人財育成・内部統制	毎月のマンスリーチェック会議で、事業の進捗確認を行い、情報共有を図る。「緊張と緩和」のバランスを意識して高いパフォーマンスを導く。						

# 課 方 針 書

年度	課名	課長名
R7	こども支援課	盛重 利恵

## 1 課の使命

どのような責務を負っているか、存在理由

全てのこどもが健やかに育つ社会の実現を目指し、妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことにより、妊娠・出産・子育てに係る不安や負担感を軽減し、各家庭が安心してこどもを生き育てることができるよう環境を整備する。  
また、児童虐待など主に要保護児童等について、関係機関と連携して児童虐待予防、早期対応、再発防止を図り、こどもの安全・安心を守る。

## 2 課の目標

	ありたい姿、達成したいこと(アウトカム)	関連計画	目標指標(単位)	最終目標値	R6実績(見込)	R7目標値	未来PJ
1	個別のケースに応じて必要な支援やサービスにつなげることで、妊娠・出産・育児に対する不安を解消し、市民が安心してこどもを生き育てることができる。	個別計画(宇部市こども計画)	①妊娠・出産・子育て家庭への切れ目のない相談支援の実施 ②1歳児健診問診項目のうち、育児の協力者・相談相手がいる割合	① - ②100% (R11年度)	① - ②99.8%	①妊娠・出産・子育て家庭への切れ目のない相談支援の実施 ②100%	-
2	乳幼児健康診査を拡充することで、病気や発達の遅れ等を早期発見し、適切な医療や支援等につなげることで、こどもが健やかに成長をすることができる。	個別計画(宇部市こども計画)	5歳児健診対応率	100% (R11年度)	100%	100%	-
3	児童虐待等の未然防止や早期発見、迅速な対応、支援することにより、こどもの権利が守られる。	個別計画(宇部市こども計画)	要支援対象児童等に対する支援実施率	100% (R11年度)	100%	100%	未来3
人財育成・内部統制	業務マニュアルの整備やOJTの活用により、ミス事案の再発防止や、今後起こる可能性の高いミス事案の未然防止または発生可能性を軽減することで、質の高いサービスを継続的、安定的に提供することができる。						

# 課 方 針 書

年度	課名	課長名
R7	保育幼稚園課	西村 昌隆

## 1 課の使命

どのような責務を負っているか、存在理由

多様化するニーズに対して、安心して子どもを生み育てることができ、子どもたちがすくすくとたくましく育つことができるよう、未就学児の子育てに関する相談や、保育等のニーズに適切に対応するとともに、市内の保育園や地域型保育事業、認定子ども園や幼稚園等の幼児教育・保育環境及び学童保育の充実を図る。

## 2 課の目標

	ありたい姿、達成したいこと(アウトカム)	関連計画	目標指標(単位)	最終目標値	R6実績(見込)	R7目標値	未来PJ
1	待機児童の発生防止や多様なニーズに対応したサービスを提供することにより、未就学児の保護者が安心して就労等できるとともに、未就学児が健全に成長できる環境が整備されている。	前期実計(重点)	1か月以上保育園の入園が待機となった児童数	0人 (R8年度)	11人	0人	未来3
2	待機児童の発生防止や多様なニーズに対応したサービスを提供することにより、小学生の保護者が安心して就労等できるとともに、小学生が健全に成長できる環境が整備されている。	個別計画 (宇部市子ども計画)	学童保育クラブの総合的な満足度の向上	85% (R11年度)	74%	85%	—
3	少子化や保育士不足、また配慮等が必要な児童の受入れや育児相談等の包括的な子育て支援など、公立保育園として、安全で安心な保育環境を整備し、多様な保育ニーズに対応できる体制が整備されている。	個別計画 (宇部市子ども計画)	適正配置による需給の安定(待機児童の解消)	0人 (R11年度)	11人	0人	—
人財育成・内部統制	マンスリーチェックによる課内での相互確認・情報共有、チェックリストの更新など、リスク管理の実効性を図る。						